




2024/10/19

21C1 後藤 連

## 18世紀の日本の政治

☆18世紀の日本の政治にはどのような特徴があるか？

※選ぶならどの政治家？

徳川吉宗	田沼意次	松平定信
		
武士に質素儉約な生活をさせて、財政を立て直します。	商人の活躍と貿易を活発化させて、財政を立て直します。	農村の復興と政治を引きしめさせて、財政を立て直します。

(1)享保の改革…18世紀前半(1716～)から始まる政治と経済の立て直し。統制重視

◎8代将軍、(①徳川吉宗)の政治…(②享保の改革)

○儉約令を出し、幕府の武士に対して質素儉約の生活を指示した。○足高の制を定める。

- ・役職に就いている間だけ給料を上げる制度。
- ・結果…高い身分でなくても能力があれば役職に就ける。

○(③ 目付安箱)を設置する。

- ・民衆の投書を参考にして、町火消しや小石川養生所が設置された。

○(④ 公事方御定書)という刑罰の法を制定。

- ・具体的に何をすれば処罰されるかが示されており、裁判の基準となった。

○上げ米の制を定める。

- ・全国の大名に対して参勤交代の期間を半年にするかわりに、石高の1%の米を幕府に納めさせた。

公事方御定書  
(1742年 一部の要約)

## 第28条

領主に対し、無理やり訴えごとをし、徒党を組んで他の村へ逃散する百姓があれば、その首謀者は死刑とする。

## 第71条

武士はもちろん、足軽のような下の身分の武家奉公人でも、もし百姓・町人からむちゃな悪口を受け、やむをえず切り殺した場合は、よく調べたうえで、事実ならば無罪とする。

(2)田沼の政治 ※9代家重、10代家治

商業重視

◎老中、(⑤ 田沼意次)の政治…田沼時代(田沼政治)○株仲間の積極的公認をした。

- ・商人たちに独占的な営業権を与える代わりに営業税を徴収した。

○長崎貿易を拡大し、海産物(俵物)などを輸出して、金や銀の輸入を図った。

※どこへ輸出？ → 清(中国)  
高い海産物○商人が特権や地位をもとめて、賄賂がさかんにおこなわれた。

(3)寛政の改革 ※11代 家斉

農業重視

◎老中(⑥ 松平定信)の政治…(⑦ 寛政の改革)○儉約令を出し、大名から庶民にまで質素儉約の生活を指示した。

※武士は学問と武芸に励みなさい。

○江戸に出稼ぎに来ている百姓を村に帰らせた。

○幕府の武士の借金を帳消しにした。

○凶作に備えて米を蓄えておくように指示した。

※結論…選ぶならどの政治家？ → 徳川吉宗

※改革が繰り返されたということは…？

☆18世紀の日本の政治にはどのような特徴があるか？

「18世紀の日本の政治は、徳川吉宗による統制重視の政治や、貝有親などが多くあった田沼の政治、ぶんいりょうとうの松平の政治など、このころリーダーが変った政治だった。」